

## 道議会喫煙所

## 3度目質問状

札幌の市民団体

札幌のまちづくり団体「北海道の未来を拓く会」は10日、道議会新庁舎への喫煙所設置に反対する公開質問状を、自民党・道民会議に所属する村田憲俊議長と鈴木直道知事に提出した。提出は3度目。自民会派が4日に新庁舎の会派控

室に設置を決めたことを踏まえた対応を問い、23日までの回答を求めている。

村田氏に対しては、全庁会派から喫煙所設置の是非を聴取する時期や、維持管理費を議員が個人負担することが可能かどうかなどを質問。知事に対しては、議会側から設置を要請された場合に容認するかを尋ね、「設置を受け入れた際には



道議会議長への公開質問状を職員に提出する新藤会長(左)

行政訴訟も辞さない」と通告している。

同会の新藤大次郎会長は提出後の取材で「道議会への不信任感が募り続け、民主主義の危機に陥っている」と述べた。同会は6月と7月に提出した公開質問状で道議会新庁舎の全面禁煙を求めたが、村田氏と知事は禁煙への賛否を明らかにしなかった。(村田亮)